

研 究 報 告

第 10 号

シラーの『逍遙』における風景をめぐる……濱 中 春 (1)
——風景の補償モデルとその矛盾——

ローベルト・ヴァルザーにおける寓話性(1)……吉 田 孝 夫 (21)
——散文小品『通り (I)』について——

物語の行方……片 桐 智 明 (51)
——ヨーゼフ・ロートの『果てしない逃走』と
『カプツィン派教会納骨堂』をめぐる——

1997

京都大学大学院独文研究室

INHALT

HAMANAKA Haru :

Über die Landschaft in Schillers „Der Spaziergang“ (1)
——Das Kompensationsmodell der Landschaft
und dessen Widerspruch——

YOSHIDA Takao :

Parabolisches bei Robert Walser (1) (21)
——Über das Prosastück »Die Straße (I)«——

KATAGIRI Tomoaki :

Wohin soll ich, ich jetzt?... (51)
Über Joseph Roths »Die Flucht ohne Ende«
und »Die Kapuzinergruft«

研究報告 第10号

非売品

1997年3月発行

発行所 京都大学文学部独文研究室
〒606 京都市左京区吉田本町
郵便振替 01060-2-38520

印刷所 昭和堂印刷所
京都市左京区百万遍交差点上ル東側